

名を残す名宰相か、「ヤルヤル詐欺」か？

安倍首相は2019年11月20日、
首相在位が2,887日となり、歴代の首相として最長を記録した。
この間に何をやり、何をやらなかったのか？
五つのテーマ
(アベノミクス、憲法改正、福島原発、辺野古新基地建設、拉致問題)
を設定し、その足跡を検証して記録する。

決めるのはあなたです

2887 アベ政権の
2,887日



監督・脚本・撮影:河野 優司 助監督:竹内 康博

「映画で社会を読む会」企画・制作 横浜市立高等学校教職員組合協賛

出演 安倍晋三、伊藤真、大城尚子、金丸信吾、小出裕章、斎藤貴男、澤地久枝、山城博治
ジャン・ユンカーマン、知花昌一、蓮池透、浜矩子、松元ヒロ、三浦広志、村田弘、元山仁士郎

これは、嘘のないロードムービーである



アベ政治を語り尽くす

なぜ今、映画『2887』か？

安倍首相は、通算の在職日数が2,887日となって、これで間違いなく歴史に名が残ることになるだろう。だが、デマカセとハッタリで塗り固めた「史上最長最悪政権」、というのが真相ではないのか？「アベノミクスの目標であるGDP600兆円は2020年頃には達成できる」「私が安全を保障します。福島は完全にコントロールされている」「採択されている多くの教科書で『自衛隊は違憲である』という記述がある」「必ず拉致問題は安倍内閣で解決する」「私や妻が関係していたということになれば、首相も国会議員も辞める」と言い切った。だが、安倍首相は息を吐くように嘘をつく、と言われる。そして、この嘘と辻褃を合わせるように、社会は廻っている。政治家も官僚もメディアさえもが、安倍首相の嘘の同調圧力に飲み込まれていく。こんな危うい社会があったこと、それでも異を唱えた人々がいたことをしっかりと記録する。これが映画『2887』なのだ。



「憲法第九条はアジアの国々への謝罪と決意である」と語る……

2887ファンド(クラウドファンディング)

クラウドファンディングを立ち上げました。一回1万円から、映画『2887』の制作にご協力ください。
ホームページ <https://www.2887web.com>

こちらの口座にご入金して、ご協力ください。

ゆうちょ銀行 口座記号番号:00290-8-107698

加入者名:映画で社会を読む会

(お名前とご連絡先を明記してください)

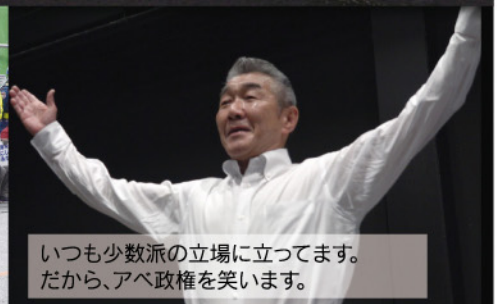
「映画で社会を読む会」代表／河野優司 顧問弁護士／穂積匡史
 呼び掛け人／飯田洋(元高教組委員長)、石川美邦(新聞社元編集委員)、
 岡田尚(弁護士)、堀江安夫(劇作家)、大里敏彦(元高教組委員長)



9年間、時間が止まったままなのか？
 今も静寂が続く夜の森の桜並木



どこまで沖縄の民意は無視されるのか？
 沖縄に民主主義はないのか？



いつも少数派の立場に立っています。
 だから、アベ政権を笑います。